

みらい



9月号 Vol.35

こんにちは！白井市青少年相談員です。

『みらい』9月号は、「9月」に関する色々な豆知識を特集します。

さらに、白井市文化センター・プラネタリウムの全面協力で、中秋の名月とプラネタリウムの新型コロナウイルス感染症対策をとりあげます。担当は白井第一小学校区です。ぜひ最後まで読んでください！



9月【長月（ながつき）】

9月は別名「ながつき」ともよばれます。日の暮れが早くなり、秋が深まる頃をむかえて夜が長い様子から「夜長月（よながつき）」や、秋雨が降る「長雨月（ながめつき）」が転じて「ながつき」となったりしたと言われています（諸説あります）。

敬老の日【9月第3月曜日（今年は9月20日）】

敬老の日は「多年にわたり社会につくしてきた老人を敬愛し、長寿を祝う」国民の祝日です。長寿のお祝いは60歳の還暦に始まり、70歳の古稀、77歳の喜寿などの節目があります。他にどんな節目のお祝いがあるか、おじいさん、おばあさんにきいてみましょう。

サンマ（秋刀魚）

秋の刀の魚と書くサンマ。文字通り刀のように細長く銀色にかがやくこの魚は9月から10月に旬をおかえます。栄養価の高い大衆魚として親しまれていますが、近年は漁獲量が減り、高級魚になってしまったとも言われています。

中秋の名月

秋の夜空の伝統行事。くわしくは裏面で。

【白井市青少年相談員に関する問い合わせ先】

白井市青少年相談員連絡協議会
（白井市教育委員会生涯学習課社会教育班内）
住所：白井市復1123 電話：047-401-8942
メール：syougaiakusyuu@city.shiroi.chiba.jp

過去に発行した『みらい』は下のQRコードから！



こんにちは！白井第一小学校区の相談員です！



夏の暑さもひと段落して、夜空を見上げるには絶好の季節になりました。
後半はプラネタリウムの学芸員さんのお話と新型コロナウイルス感染症対策を紹介します。

中秋の名月 お月さまを見よう！

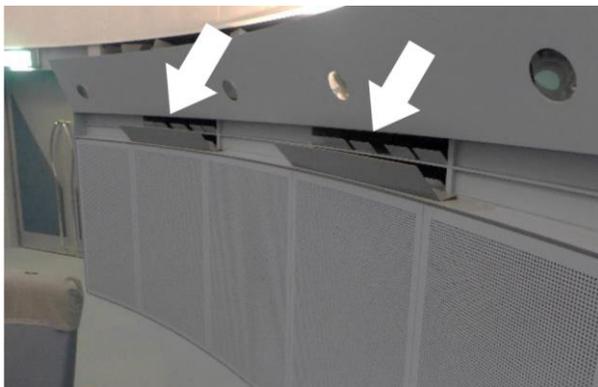
皆さんは、空を見なくても、今日の月の形がわかりますか。月は、毎日、少しずつ形と見える位置が変わるので、答えるのは難しいかもしれませんね。しかし、今から150年くらい前までは、月の形をもとにカレンダーを作っていたので、月の形で日付がわかりました。例えば、昔のカレンダー(旧暦)で毎月1日は新月で、15日前後は満月になります。昔の人は、現代の私たちよりも月を見る機会が多かったことでしょう。

その中で、特に人々が楽しみにしていたのが「中秋の名月」です。これは旧暦8月15日の月のことです。旧暦で「秋」は7月・8月・9月とされ、「中秋の名月」は秋のどまん中の月です。暑すぎず寒すぎず、空が澄み渡る日が多くなり、ちょうど良い高さに輝く月は、より美しく感じられます。秋は、実りの秋とも言います。月を見上げながら、自然の恵みに感謝して、ススキやお団子をお供えする昔からの風習もあります。さらに、21世紀の現代の私たちは月探査機や月面基地について、あれこれ想像するのも楽しいのではないのでしょうか。

今年の中 秋の名月は9月21日です。皆さんも、この日、月を眺め、お友達や家族と語り合ってみてはいかがでしょうか。

白井市文化センター・プラネタリウム 学芸員 岸下すみれ

プラネタリウムの新型コロナウイルス感染症について



ドーム内には6か所の空気吸入口があります。

密閉空間のイメージがあるプラネタリウムですが、実は法令に基づいた空調管理がされており、常に空気が入れ替えられています。また、投影解説もマスクを着用して行い、投影後は換気や消毒清掃を行うなどの対策をしています。

プラネタリウムでは、季節のイベントや特別な投影プログラムを用意しています。空を見上げるきっかけに、ぜひ遊びに来てください。

プラネタリウムのHPは下のQRコードから！

【プラネタリウムに関する問い合わせ先】
白井市文化センター・プラネタリウム
住所：白井市復1144-9 電話：047-492-1125
メール：planet@center.shiroi.chiba.jp

